

# 目標設定シート (2009年度)

## 部局と評価項目・要素

対象部局	社会学部
<b>大項目</b>	<b>0 理念・目的</b>
<b>中項目</b>	
<b>小項目</b>	0.0.1 大学・学部・研究科等の理念・目的は、適切に設定されているか。
<b>要素</b>	理念・目的の明確化 実績や資源からみた理念・目的の適切性 個性化への対応
<b>小項目</b>	0.0.2 大学・学部・研究科等の理念・目的が、大学構成員（教職員および学生）に周知され、社会に公表されているか。
<b>要素</b>	構成員に対する周知方法と有効性 社会への公表方法
<b>小項目</b>	0.0.3 大学・学部・研究科等の理念・目的の適切性について定期的に検証を行っているか。
<b>要素</b>	

## ○2009年度からの目標

1. 教育・研究理念および目的を再検証し、時代に適合した理念・目的を設定／明確化する
2. 教育・研究理念および目的を構成員および社会に広く公表する
<付記>
社会学部は、「真理はあなたたちを自由にする」（ヨハネによる福音書8章32節）という聖句を基本精神としながら、社会学を核にして現代社会を科学的に探求することを通じて、今日の社会に具体的な貢献をなしうる人材を育成することをめざしている。
社会学科は、社会学を核としつつ、隣接諸学をも視野に入れた幅広い学習を可能とし、学生各自の個性と関心に応じた複合的な（多領域にわたる）学習環境を整備している。これにより、幅広い学際的な知識に基づいた柔軟でバランスのとれた思考力と優れた問題解決能力をもち、グローバル化した現代社会で活躍できる人材の育成を教育目的としている。

## ○指標

1. 理念・目的に関する公式ステートメントの制定、毎年度末の教授会におけるステートメントの定期的検証
2. 理念・目的に関するステートメントのホームページ、大学案内、学部紹介誌、入試要項等への公表